



守りたい人がいる
陸上自衛隊

～あなたにできることがきっとみつかるはず～

陸上自衛隊は、我が国の平和と国民の生命・財産を守るため、常に国民の皆様とともにある組織です。陸上自衛隊の事務官等（事務官・技官）は自衛官とは異なり、自衛隊特有の訓練などはなく、一般職の国家公務員と同様の勤務形態で、行政事務や技術的な業務等に従事しています。また、各種学校において充実した研修（課程）があり、専門的な知識・技能を身に付けることができます。

主な業務

- 事務官
総務、人事、厚生、会計、法務、補給管理
- 技官
施設管理、補給整備、研究開発、情報処理、オペレーションズリサーチ

主な課程

- 研修
厚生課程、会計課程、賠償補償課程、人事課程、営繕課程、木工課程、電工課程

Message from Staff

これまでどんな業務を担当してきましたか？

私は令和5年度に防衛省陸上自衛隊の事務官として採用されました。現在は駐屯地業務隊厚生科福祉係として職員の福利厚生に関わる貯金窓口業務を中心に担当しています。業務のすべてが初めての経験で自分のできるのだろうかと考えたこともありましたが、上司をはじめ周りには面倒見がよい方が多く、丁寧に教えていただきながら仕事を行っております。入省前は「事務官同士の接触機会がなく、パソコンを使用し、事務処理中心の仕事」という、イメージを持っておりましたが、事務官・技官・自衛官と異なる採用の者同士で協力し合いながら、一緒に仕事をしています。また、窓口業務を通して直接感謝の声を聞き、やりがいを感じる事が自分の糧になっています。



一般職事務区分 採用

私は東日本大震災の経験を通して、だれかを支えることができる仕事に携わりたいと思ったことをきっかけに事務官の試験を受験しました。国防を支える仕事に関わることができ、やりがいを感じながら様々なことが経験できる職業です。全国に同期をはじめとするたくさんの仲間がいることも陸上自衛隊ならではの魅力だと思います。ぜひ私たちと一緒に働きませんか？

この仕事にはどんな人が合っていますか？

私は「どんな人」でも防衛省・陸上自衛隊の仕事に合うと思います。そのなかでも「様々な業務に取り組んでみたい人」「やりがいのある仕事をしたい人」におすすめてです。私は入省から3年目の勤務になり、現在は、地方協力本部に勤務しています。主に、規則の改正業務や情報システムの維持に関する業務を担当しています。その他にも、災害派遣時に自治体等と連絡調整する連絡員業務を行っており、様々な業務に対して達成感とやりがいを強く感じています。時には、手段がわからないこともあります。頼りになる上司・優しい先輩がいるので、安心して業務に取り組んでいます。

実は入省するまで、「自衛官は厳しそう。真面目に黙々と仕事をして冗談など言わなそう…。」という印象を持っていました。しかし、いざ入省し話してみると、冗談も言いますし、趣味について楽しく話したりと、入省前後で印象が全く異なりました。

防衛省・陸上自衛隊で充実した日々を過ごすことができ、入省して良かったと感じています。これから皆さんは、就職するにあたり、様々な説明会への参加、試験・面接を受けられると思いますが、もし、このメッセージを読んで、少しでも防衛省に興味や関心をもっていたのであれば、業務説明会など、一度話を聞きに来ていただくと嬉しいです。



上司への説明の様子

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！

いつでもお気軽にお問い合わせください。

陸上自衛隊東北方面総監部 人事部人事課 職員人事管理室

〒 983-8580

宮城県仙台市宮城野区南目館1-1 TEL 022-231-1111 担当内線2420